

## 意見交換内容

---

### Bグループ

---

## 検討テーマ:『倉庫邑』の運営に必要なルールについて

### 【テーマ1】 それぞれの立場での希望や要望は？

#### ■加工研究会(じゅうごばあ)の料理を披露する場としての利用

- ・加工研究会（じゅうごばあ）として地場産物を使った料理を提供する場（披露する場）として活用したい。
- ・じゅうごばあは監修役となり、若い人が料理を作って提供する場としたい。
- ・誰もがじゅうごばあの料理を楽しみに入って来られる場としたい。
- ・じゅうごばあの取り組みを通して、高齢者の技術を若い人に引き継いでいくそんなニセコにしていきたい。
- ・料理に使用する地元食材を補完する貯蔵庫があるとよい。

#### ■冬場も利用できるようにする

- ・スキー以外のことでニセコで遊べる場、人が集まってふれあえる場としたい。
- ・冬場に子どもたちが遊べる場がないので子どもたちが遊べるようにしたい。

#### ■雨の日にも利用できるようにする

- ・天気の悪い雨の日に観光客が立ち寄って遊べる場としたい。
- ・雨が降ったときにも子どもたちを遊ばせられる場としたい。  
(例えば、札幌の滝野すずらん丘陵公園にある虹の巣ドームのような施設だと多世代が集って遊べる。)

#### ■人が休憩できるようにする ～人に親切な、人をもてなす空間づくり～

- ・倉庫邑は人が休憩できる所を絶対に用意する。
- ・道の駅は座るところが少なすぎる。雨風から逃れながら休める場がない。
- ・休憩ベンチをたくさん用意し、人を大切にしたい空間づくりに心がける。

#### ■バスを通るようにする

- ・観光客を駅前～倉庫邑に引き込むために、バスを通るようにする。

#### ■ニセコ町民の雇用を図れる場にしていく

- ・ニセコ町が発展することが必要。
- ・子どもたちが大きくなって地元で働ける環境を整える。
- ・若い人が働ける場としていきたい。

## ■世界に情報を発信し続けていく場

- ・ニセコを世界に向けてアピールする情報発信を24時間行っていく。
- ・じゅうごばあ的活動などニセコで行われる様々な活動を発信していく。

## 【テーマ2】 運営に必要なルールは？

### ■ルールに優先順位をつける

- ・いろいろなルールがすべて同じレベルではないはず！
- ・ルールにも優先順位をつけて、これだけは遵守するというものを明確にして行くべき！

### ■季節ごとにルールが違ってよい

- ・ニセコは夏と冬とでは遊び方が異なる。
- ・運営も夏と冬とで異なるルールでもよい。

### ■活動主体者はニセコ町民でなければならない

- ・ニセコ町に住民票があることが主体者として利用できる条件とする。

### ■ニセコの素材、人材の活用に限定する

- ・倉庫邑で活動する人はニセコの素材や人材を使うことを原則とする。

### ■ニセコでの仕入れ、買い物を限定する

- ・倉庫邑で活動する人は、仕入れなどの買い物はニセコで行わなければならない。

### ■ニセコらしさにこだわる ～「スローライフ」がニセコらしさ～

- ・ニセコらしさ（＝スローライフ）にこだわる！
- ・都会的なものはニセコにはいらない。  
→24時間利用できなくてもいい！

↑  
↓  
(反対意見)

### ■24時間運営

- ・駅前に行けば24時間明るくて誰かが何かしている場でもいい。

### ■誘致する場合も条件をつけて限定する

- ・「こういう人に来て欲しい！」ということの条件を宣言し、発信していく！
- ・ニセコスタイルの新しいやり方でいい！

以上